

【ポイント】夢を食べる敵をだしました。もう少し夢のようそを入れたかった。

こんにちは

あ！あきらちゃん？

花暗ちゃんから聞いた！

好きな

はい

秋都です
よろしくね！

花暗と曰く「あきらちゃん」

ごめん花暗ちゃん
またせたよね

いいえ

え

もしかして
さくくん!!!

二人って
知り合いです？

同僚
だってよ

ねえ

久しぶり〜!!
元気だった？

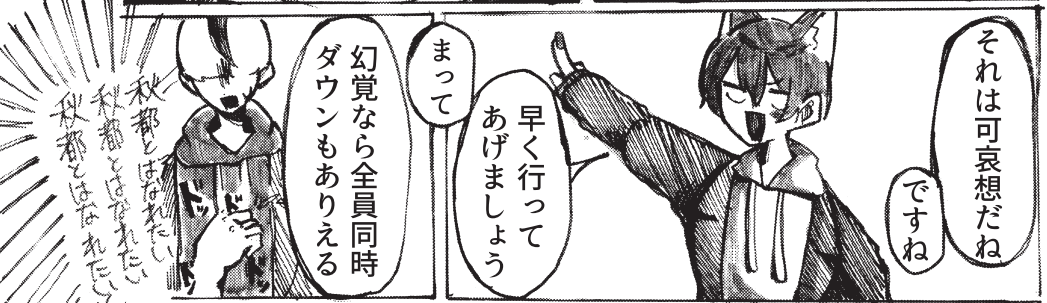
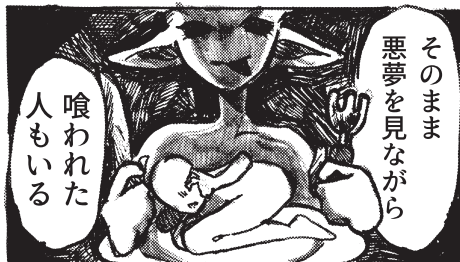
グイグイ

……。

あつ!!
そういうば

花暗
たすけて

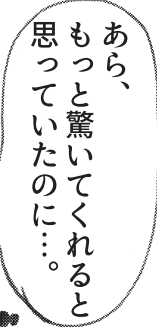
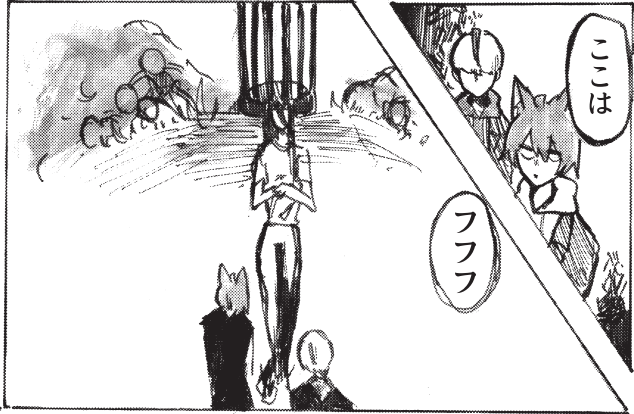
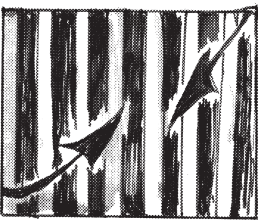
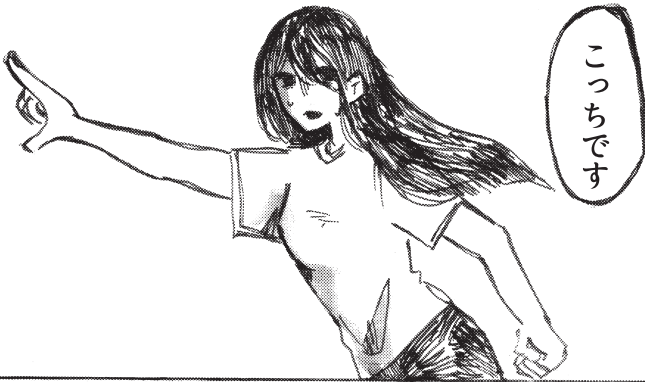
今日の内容とか
もろもろって…

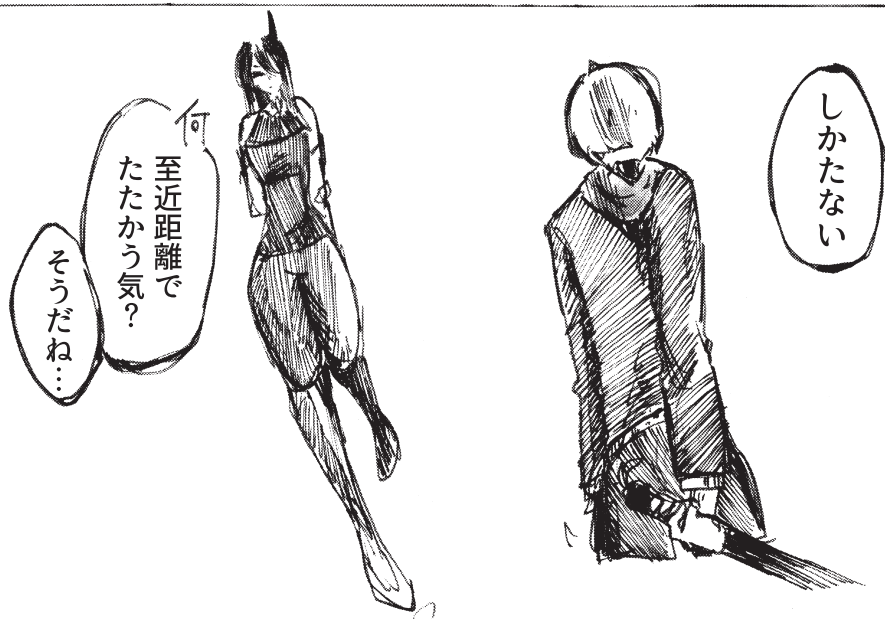
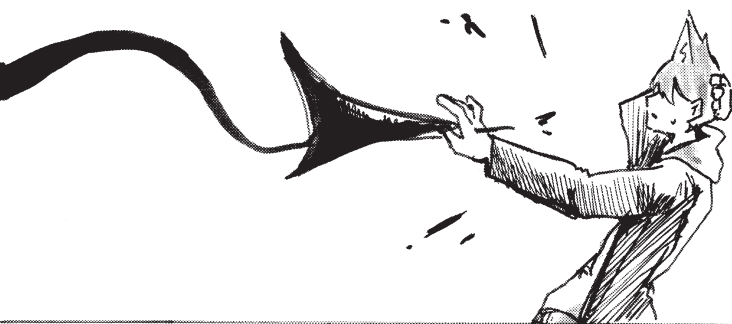


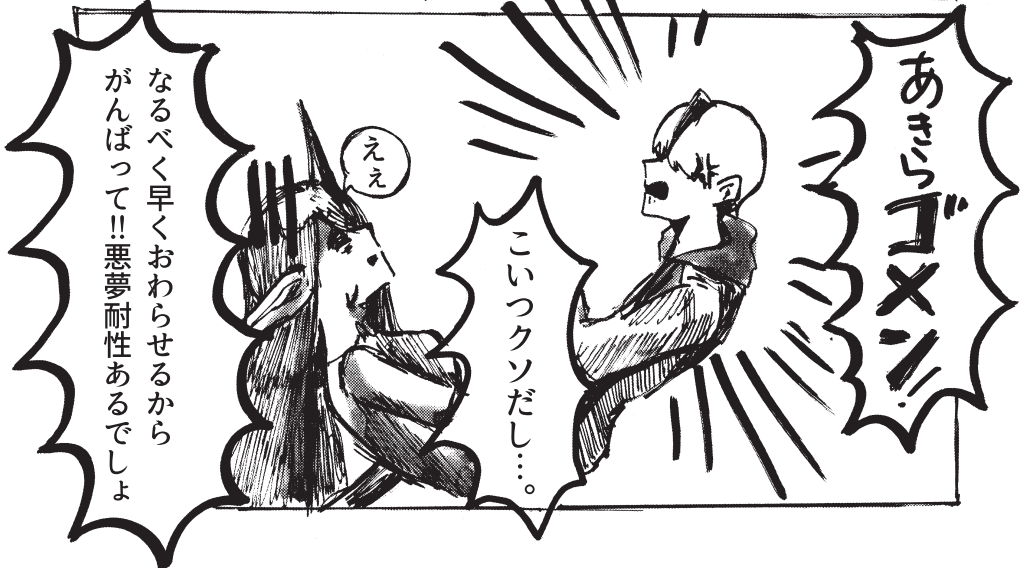


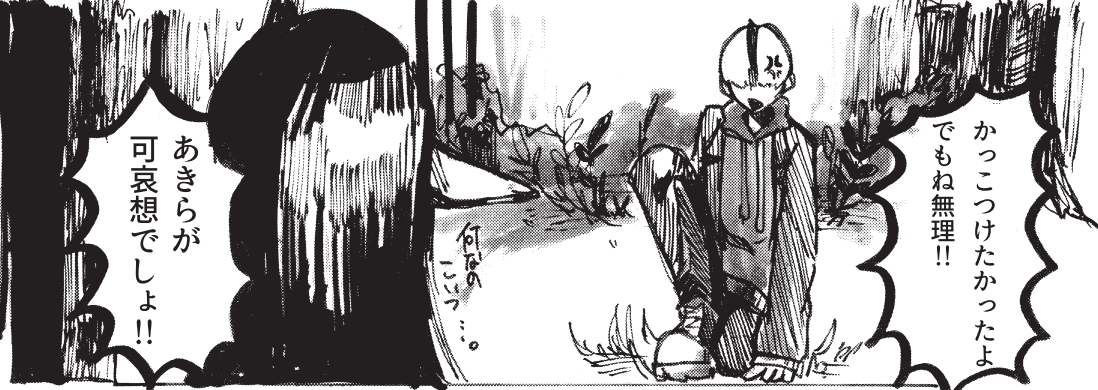
さいあああああ





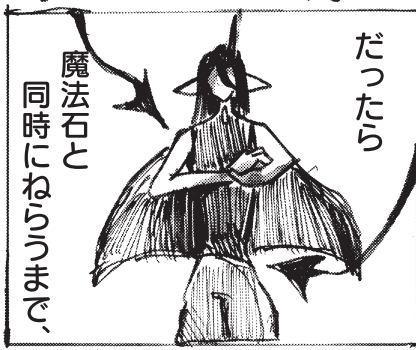






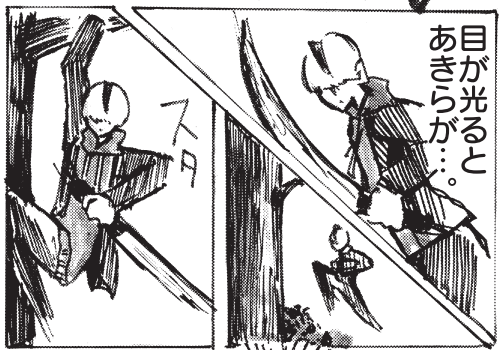
かっこつけたかったよ
でもね無理!!

あきらが
可哀想でしょ!!



だったら

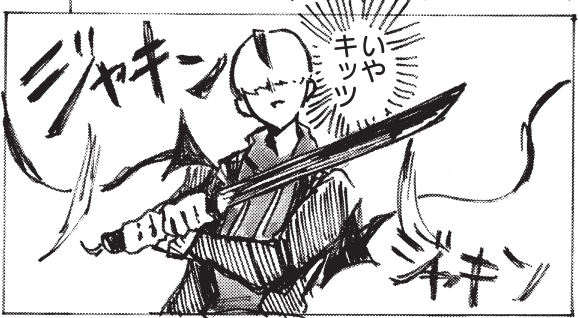
魔法石と
同時にならうまで



目が光ると
あきらが...



いって...



キイヤ
キッ

ニヤキン

キッ

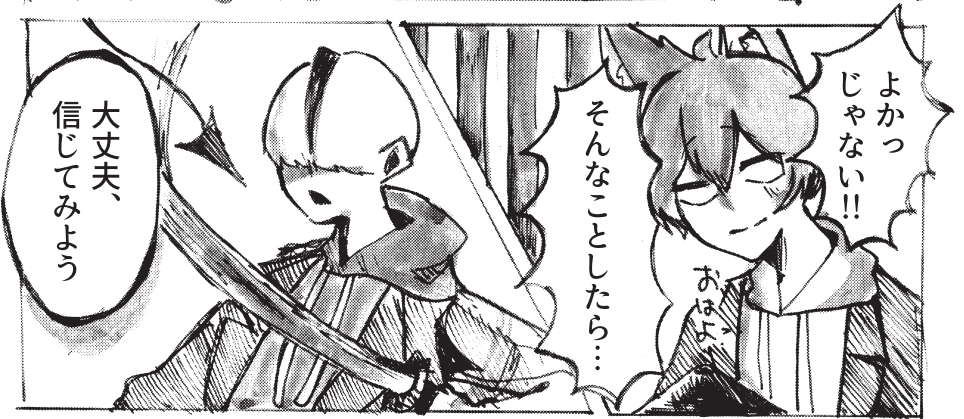


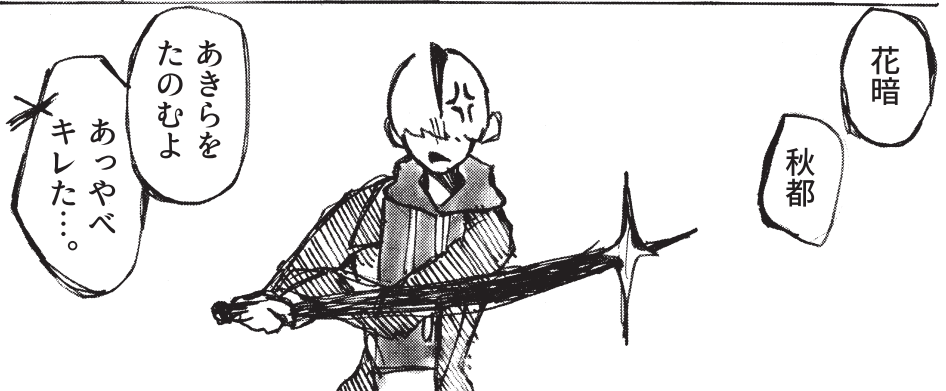
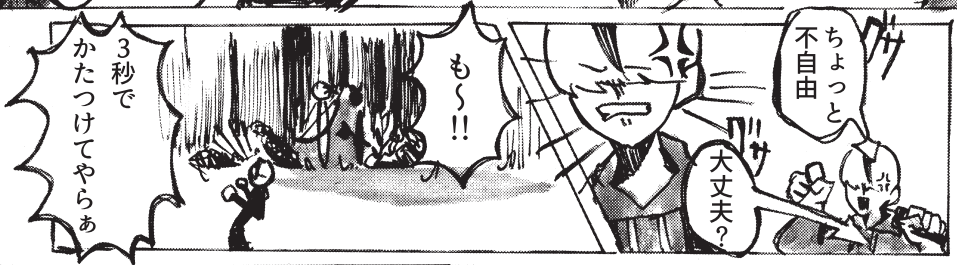
あれ?

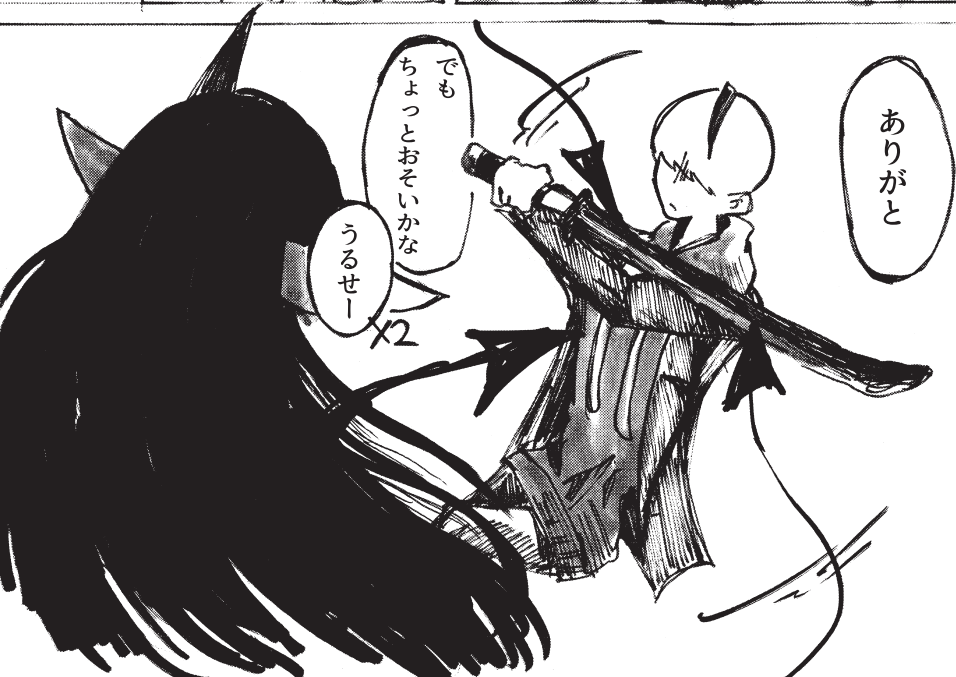
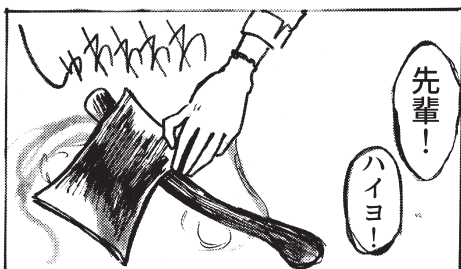
おりの中にいる...

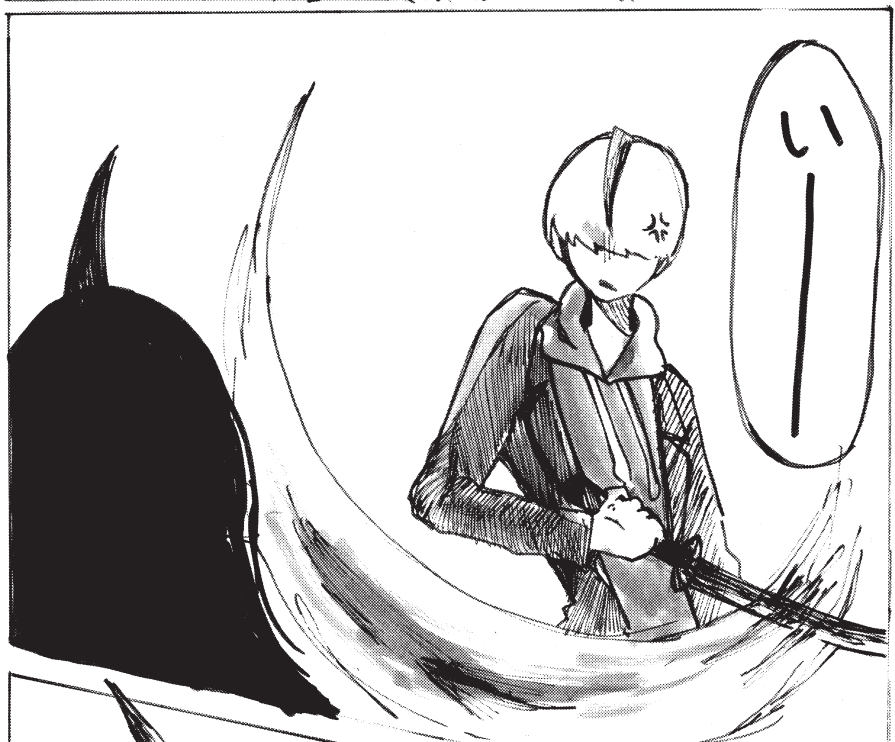
けんさくがガチで焦ってる
めずらしい...

どうしよ、体うごかない、
あ! そうだ











そんな雑魚にあきらちゃんとられてどうすんだよ

言いすぎ

雑魚め!

一秒しかかかんかったや



まあみなさまがかっこよかったということ!

僕がね

おい

めでたし
めでたし

ひん

完

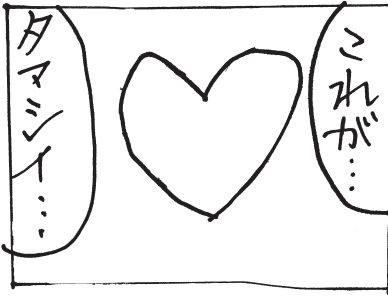
ついで

【コメント】絵が上手です。線もよいですし、手の描き方も影の付け方も描き慣れている感じがします。これだけ上手なのですから、バトルはもっと大きく描いたら迫力のあるいいシーンになると思います。

HUNZARD2
守りたい人



前回のあらすじ
少し前世の記憶を
もって仲良し2人組の
ハルとフラン。今晩
モンスターを倒した
...が、突然フランが
ハルを襲って...



あの時みたい

私...いや、オレの
前世は普通の
人間。



「何だそりゃ...」

「あのときは」

あははは



だってー

セーブしますか？
はい いいえ



モンスターを倒しては
LVを上げ…。

エンディングを
むかえては
リセットをくり返された。
そして…。



- ノーマル
- ハッピ
- バッド

分岐エンディングを
見るために

くり返される中
むかえたのは

パァァァァァァァァァァ...

一番幸せなエンディング

クマッを守る!

オレが絶対!



ありがとう。

だ
た
の
に。



は？

最後に迎えたエンディングは

クナツッ
クナツッ
クナツッ



「主人公が狂気に満ちて

我を忘れながら全てを消していく」
というエンディングだった。

プレイヤーがこのゲームを
やめると同時に

ごめん

オレは何も無い空間に
謝りつつけた。

ごめん

——守ってあげられなかった——

助けてあげようか？

おえつまじりに声を発していると。

目の前に



不思議な物体が浮かんでいた。

……助ける？

ああ、そうさ。
キミも、あの子もね。

転ばせろのことになるけど。

ふふふふふ

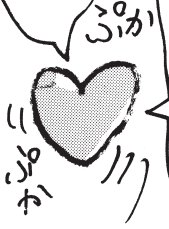
…ただし

—転生して
クナツのタマシイを
うばって。

…は？

やだなあ、そんな
怖い顔しないでよ。

でも
いいの？



このループから

抜け出すには

あの子のタマシイ
エネルギーが必要
なんだけど。



やれやれ
困った
子猫さん
だなあ。

…って

タマシイエネルギー？
ループ？



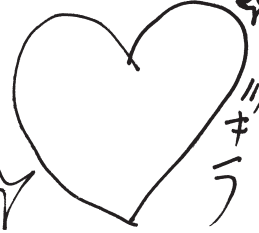
キミたちを転生させても、
ゲームの世界なんだよね

だから、ゲームの世界から
出るには—



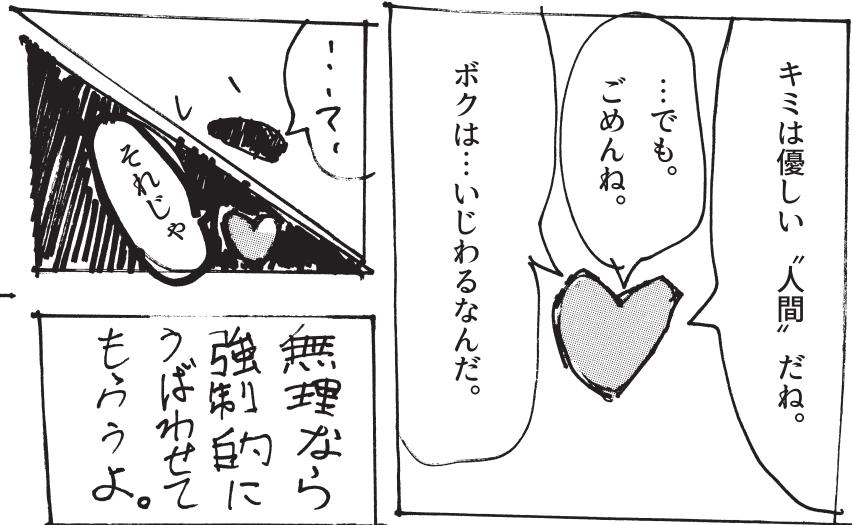
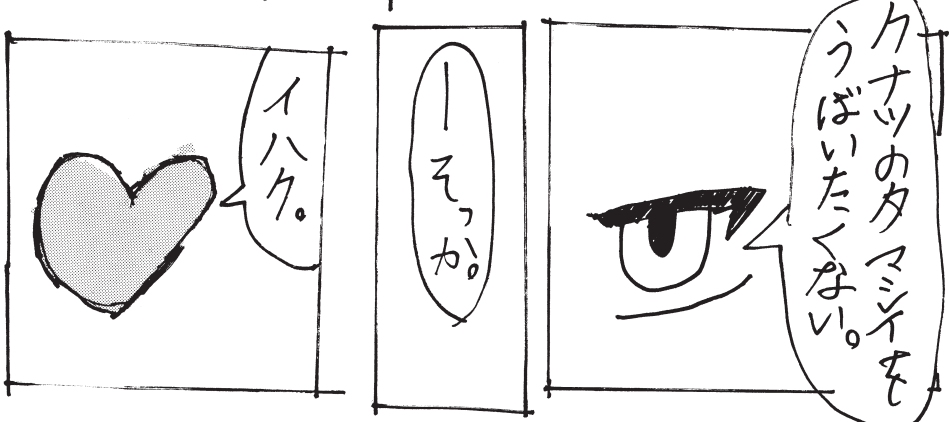
クナツの持っている
タマシイエネルギー…。

勇氣
優しき
光
耐久
愛



キラい☆

このちつがえろう
こしは中々ない。



無理なら
強制的に
うばわせて
もらうよ。

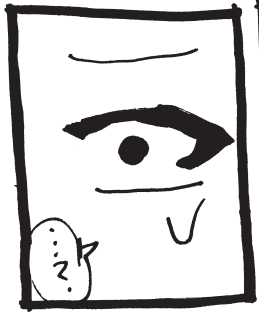
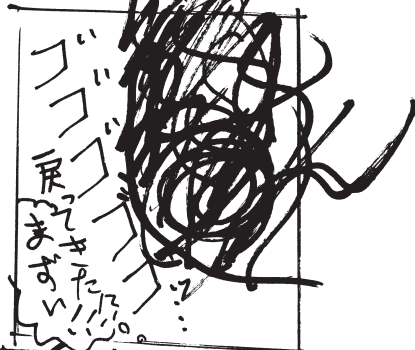


終わるのか...

何もできずに

オレは

このままじゃ



タマシイだった。

エクスプロー
ジョンを消した
のは、ハルの...
いや、カナイの



バグ



もう...戦い
たくない。

もう...やだよ。



...もういいんだ

...フラン。

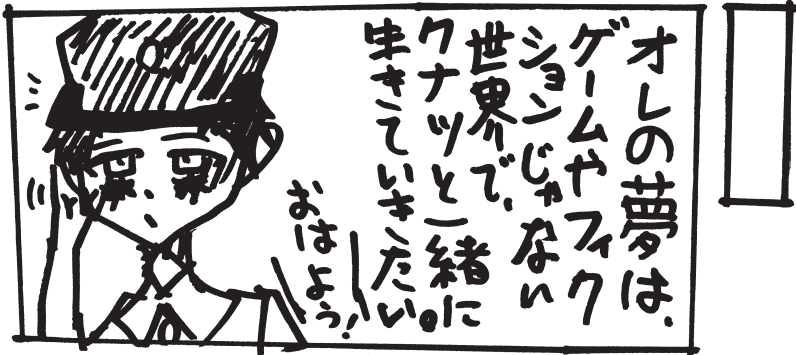


あの声だ。
この声。

...ああ。
...ああ。
...ああ。







幸せになてね。





あとかがす



Thank you!

ページ数外に救われたのもあって、無事この作品、

『HUNZARD』を完結できて良かったです!

フジの裏切りの理由、明かされていくフジの

前世、そして、その前世で起きた悲劇り...

かなり考えやっとしてきたのがこのシナリオのため
にホントに、達成感がすごいです。

前回のシナリオで、ハルの前世の記おくの一部に、
「暴裂」があったんですけど、(フジのエクストロ-
ーションを見て) その記おくの一部、それは今回の
3ページ目にうつっていた花火のときのこと、2人
とも、転生してもあのときの「幸せ」は記おくの一部
とし、残っていた、ということ、(3ページにうつ
ていた2人の男女には記おく(前世め)が残らない)

~~おま~~
ところで「イハク」と「ナツ」、どちらが#好きですか?
イハクとナツを転生させた、あのナツのクマシは
良いヤツ、悪いヤツ、どちらだ? と思えますか?
おと、好きはシナリオありますかね? (あったらいい)

↑余談ですが



『HUNZARD』を
読んでくださり、
ありがとうございました!

【コメント】導入部分は多いコマ、決め絵はコマ少なめで大きめに、そして1ページにひとつの絵など、メリハリがきいていて読みやすかったです。キャラもコマも線がハミ出しているところが多かったので、もう少し丁寧に描いたらもっと読みやすくなると思います。